

職員による自己評価

A 環境面

個別中心なのでスペースは十分に確保されている ・ 事業所の方針もあり必ずしも視覚的に分かり易い構造化は行っていない

B 児童への支援内容

固定されたプログラムは行っておらずそれぞれの課題と日々の様子に合わせて設定している ・ 月に 1 回以上のモニタリングを行っている

C 関係機関との連携

・ 毎日一定時間のフィードバックを含めた面談を行っている ・ 暗号化等を行っている

D 保護者への説明責任 ・ 信頼関係

会の開催等には至っていない ・ 会報等は現在実施していない

E 非常対応

全利用者が参加できる機会を設定している ・ 身体拘束の有無は日々記録している

保護者による評価

A 環境面

専門性の高いスタッフだと思う ・ 同じスタッフが長く ・ 療育自体の質やアドバイスの的確さなどにスキルの差を感じることもある

B 児童への支援内容

参考になる ・ とても丁寧に考えてもらっている ・ イベントで違う楽しみがある様子

C 事業所からの情報発信

フィードバックはありがたい ・ 2~3 か月ごとに現在の発達状況や課題などを話す面談をして欲しい ・ 保護者間だけでなく支援者スタッフとの懇親の場があると良い ・ 個別の後のフィードバック時は子どもと別々で話せるとよい ・ ホームページを自己評価以外も充実させてほしい

D 非常対応

(対応していると評価)

事業所内での分析

【共通点】

・ プログラムが固定化されていないこと ・ 日々のフィードバックを行っていること ・ 会報等による事業所情報の発信がないこと

【相違点】

スタッフの専門性にばらつきがあること ・ 面談時間の長さ、回数

分析・検討してみても…

事業所の強み

- ・ 適切な療育スペースを確保していること
- ・ それぞれの課題に応じた指導を行っていること
- ・ 支援内容の確認、見直しを十分に行っていること
- ・ 機密情報の保護に十分に配慮していること
- ・ 非常対応を十分に整えていること

事業所の改善点

- ・ 支援者スキルのばらつき
- ・ 保護者、関係機関と情報共有を行う時間
- ・ フィードバックの提供方法
- ・ 事業所情報の発信

事業所の改善への取り組み

- ・ 支援者の良質かつ均質なスキルを目指して、スタッフ研修を継続していきます。
- ・ 別途の相談時間についてご要望があった際には、他のご利用者様の支援に影響がないよう十分に配慮した提案を行います。また課題の必要性に応じてペアレントトレーニングを導入します。
- ・ ホームページの改訂等を検討して、より充実した情報発信に努めます。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

アンケートの匿名性を高めるよう努めていたので、忌憚のないご意見がいただけてよかったと感じています。保護者様との面談時間については強いご要望があるように見受けられます。サービス内容や提供方法は面談に限らず、一律で変更してしまうとプラスになる人ばかりではなく損する人が出てしまうこともあるため、今回のアンケートをきっかけに慎重に検討して参ります。

事業所名 発達療育 レンテ川崎

担当者 福永 良一